伊集院高校国語科から愛を込めて！　　《一年生の皆さんへ》

古文を知って古文に慣れよう！

【一】　《いろは歌》

平安時代中頃に作られた歌で四十七字の仮名を重複しないように用いて七五調の歌に作ったものである。現代語訳を参考にして後の□から選び、空欄補充をせよ。

花の色は美しいけれど
散ってしまったよ
盛りの時を誰も
永遠に保てはしない
無常の深い山を
今日踏み越えて
はかない夢は見るまい
酔うこともなく

□□□